

あなたの 創業 を 支援 します

市では、市内で創業する人を応援するために、関係機関と連携して創業しやすい環境づくりと支援を行っています。

今回、各機関の支援を受けて創業した人たちにお話を聞きました。

市産業振興課 Tel 0994-31-1180



ありしまひろき
有島弘樹さん

ちちんぷいぷいカフェ
「Chichinpuipui cafe」
ありしまひろき
有島寛子さん

「かのや市商工会」の支援を受けて平成30年4月に創業。

ゆったり落ち着きのある空間を輝北に。

古民家カフェ

古民家を改装したカフェでコーヒーやお食事を提供しています。一番人気は、限定5食のランチプレート。市内だけでなく遠方からもたくさんのお客様が来てくれます。

移住をきっかけに

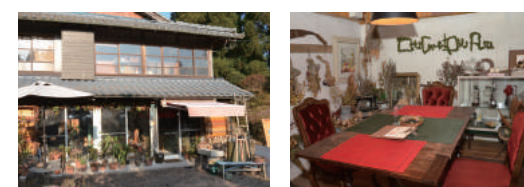
元々、陶芸用の薪窯を作るために、市の空き家バンクを利用して輝北町へ移住。夫がカフェに勤務していた経験を生かして、このお店を始めました。

宿泊できるお店に

まだ構想段階ではありませんが、今後、コンテナを改装して、宿泊ができるゲストハウスにしたいと思っています。輝北のきれいな星も楽しむことができますので、ぜひお越しください。



▲陶芸家である弘樹さんが作った器で頂くコーヒーは格別の味。



「Chichinpuipui cafe」(輝北町諏訪原 3686-1)
営業時間：11:00～15:00
(前日までの予約で18:00～21:00も営業可能)
定休日：火曜日・水曜日
Tel 080-4696-4190



かのや市商工会
輝北支所
おかむらしょうじ
岡村昭司さん

創業計画書の策定や飲食店開業に関わる営業許可書関係の書類作成を支援しました。

創業後は、過疎地域ということもあり、集客が一番の課題。SNS等を活用した広報活動や、補助金を活用した設備投資、専門家を交えた新商品や商品パッケージの開発を支援しており、今後も集客につながるよう支援していきます。

韓国の惣菜を販売

韓国の手作り惣菜を販売しています。人気商品は、のり巻き、チャプチエ、スンドゥブチゲ、タッカルビなど。注文を受けてから揚げるフライドチキンは高校生に大人気です。

日本食に魅せられて

元々、日本食や日本酒が好きで、おいしい物をたくさん食べたいと思い来日することに。学生時代の知り合いが住んでいたことがきっかけで、鹿屋に来ました。

韓国で調理師として働いていたこともあり、昨年9月、海道町に韓国惣菜の加工場兼販売所をオープン。多くのお客様に好評をいただいたことにより、加工場を海道町に残し、販売所を寿にオープンすることができました。

もっとたくさんの人に食べてほしい

鹿屋の野菜は新鮮でおいしいので、できるだけたくさん使用して作っています。また、香辛料の多くは韓国から仕入れ、本場の味をベースに、日本人に合う味付けに調整しているので、芋焼酎とも相性抜群ですよ。

文化の違いはありますが、鹿屋は親切な人ばかりで、私にとって第二の故郷だと思っています。

今後は、ほかに良い場所があれば店舗数を増やして、もっとたくさんの人に韓国の惣菜を食べてもらいたいです。



「K-okazu」(寿 5-25-7)
営業時間：10:30～18:30
定休日：月曜日
(祝日の場合は、火曜日)
Tel 080-5271-7279



▲フライドチキンの中で1番人気のヤンニョム(甘辛)チキン。



韓国のおいしいものをたくさんの人に

おかず
「K-okazu」
キム ジョンファン
金廷桓さん

「市産業支援センター」の支援を受けて平成30年9月に創業。



市産業支援センター
ながはまつかさ
長濱司さん

言語の違いで事務手続きに大変苦労しておられ、補助金申請、ハローワークの求人申込書など書類作成支援をはじめ、合同会社の設立における司法書士や金融機関の紹介、販売する商品の容器包装の識別表示について支援を実施しました。

今後も、新たな事業展開のための書類作成など、必要な支援を継続して行っています。